

市議会における政策提案とその対策等					
〔一般質問〕					
担当課	健康づくり課	議員名	前田 邦幸 議員	提案月	H27.6
<p>〔提案事項〕</p> <p>現在、伊万里休日・夜間急患医療センターは院外処方となっているが、市民から当番処方薬局までが遠く、不便との声を聞く。院内処方、施設内薬局等に変更して利便性の向上を図れないか。</p>					
<p>〔現況等〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊万里休日・夜間急患医療センターは、平成2年から、現在の院外処方（地元薬剤師会が当番制で実施）に切り替わっている。 ・指定管理者である伊万里有田地区医師会からは、患者からこの内容の苦情等は報告されていない。 ・質問後、CATV・新聞等で報道されたことから、地元薬剤師会は、患者が潜在的に不満を感じている部分であること、今後、個人営業の薬局が減少し、現行の院外処方が維持できないことから、指定管理者である伊万里有田地区医師会に対し、「院内処方」に向けた協議の申し入れを正式に行った。 ・指定管理者である伊万里有田地区医師会では理事会にて継続協議中。理事会で決定後、施設管理者である市に対して、申し入れを行う予定。 					
<p>〔政策提案を受けての対策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者である伊万里有田地区医師会は、地元薬剤師会の正式申し入れを受けて、「院内処方」導入に伴う、年間収支計画の見直しを行う。 現行に比べ、薬剤分包機の購入や薬剤師雇上げに伴い人件費が増高するため、結果として、決算が赤字になる場合、現在の委託契約の増額変更か決算時に追加補てんする措置が必要となってくる。 ・施設の改修等については、指定管理者である伊万里有田地区医師会が地元薬剤師会と協議して決定することになるので、現時点では不明。 ・「院内処方」導入に伴う諸手続きは、指定管理者である伊万里有田地区医師会が行う。 <p>平成27年6月26日（金）：地元医師会と地元薬剤師会が協議（市健康づくり課も同席）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師会長より、地元薬剤師会の申し入れを受け入れる方向で、次回の理事会に議題としてかけること、その前に急患センターの収支計画を立てる必要があり、薬剤師会へ薬剤分包機の購入費や薬剤師雇上げ等の人件費などの収支資料を提出するよう要請あり。それを受けて、施設管理者である市に要請する予定との発言あり。 ・平成29年3月16日：地元薬剤師会から院内処方について再度要望。 ・平成29年3月29日：医師会理事会において院内処方について議題として協議。 					
<p>〔令和3年3月31日現在対応状況・完了〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市、医師会、薬剤師会の3者で平成30年10月に第1回院内処方検討会議を開催した。 ・平成31年2月27日 薬剤師会と市で薬局の設置場所を検討するため現地確認を行った。 ・令和元年8月8日 第2回院内処方検討会議を開催した。 ・令和元年12月13日 市、医師会、薬剤師会の院内処方に係る担当者会議を開催した。 ・令和2年10月19日 医師会、薬剤師会、市で協議を開催し、院内処方化の方針確認。 ・令和3年度当初予算計上。 					

様式 1

指定管理者である医師会と院内処方を行う薬剤師会と市で、必要な物品等の購入や急患センターの整備等の調整、手続き等を行い、7月から開始する計画。